

「私はお掃じいじです_お掃除のエキスパートを目指しているじいじです」雑感

海外で勤務していた時、設備導入時に、工事現場を掃除していたら、上司から、「ステータスがあるので、止めなさい」と言われました。自分の城をキープクリーンで守るのに、ステータスなんかどうでも良いと今でも思っていて、自分の城を守っています。現地の方は、自分の家の芝生、プール、植栽を自分で手を掛けてケアしています。楽しいですね。ステータスなんかどうでも良いではありませんか。埃がなく、ピカピカ光っていると、家の中が本当に明るくなります。コンセントも見える所に置いて、お掃除をして、埃の除去を遣っていると、コンセント火災も防止でき、一石二鳥ではありませんか。

玄関の床がシミで時々汚れています。水拭きでは落ちません。何か良い洗剤はないかと色々な洗剤を使ってみますと、助けてくれる洗剤は必ず見つかります。シミが取れた時は、嬉しいものです。玄関のタイルが泥で汚れます。モップを使っていましたが、モップが泥で汚れ、モップのケアに骨が折れていました。が或る日、水を撒き、固いブラシ状の箒で掃いて見ますと、割と綺麗になるではありませんか。この方法では、箒の掃除後のケアが要りませんし、水を撒くだけの簡単なやり方です。今ではこの方法がベストだと確信しています。

掃除も慣れると体力が節約でき、楽しさに切り替わる様です。良い方法も見つかり、エキスパートに近づいて来ている様です。「お掃除じいじ」から「お掃じいじ」と面白く変え、ウェブ上の題名としました。孫達からもそう呼ばれたいですね